

## 2019年廃タイヤ（使用済みタイヤ）リサイクル状況

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

### 1. 発生量

日本国内における2019年（1～12月）の廃タイヤ（使用済みタイヤ）の発生量は、「タイヤ取替え時」「廃車時」の合計で、本数で9,600万本、重量で102万6,000トンと、前年と比較して本数は同数、重量は6,000トン減少した。

#### ① タイヤ取替え時

「タイヤ取替え時」の発生量は、本数で8,100万本、重量で88万4,000トンと、前年と比較して本数、重量ともに減少した。

これは、全体的に市販用タイヤの販売本数が減少した事が影響している。

#### ② 廃車時

「廃車時」の発生量は、本数で1,500万本、重量で14万2,000トンと、前年と比較して本数、重量ともに微増となった。

### 2. リサイクル状況

2019年のリサイクル利用量は、合計で96万6,000トンと、前年より3万1,000トン減少し、リサイクル率は94%と3ポイントのダウンとなった。

特に、製紙工場における使用量が前年と比較して4万4,000トン減少した。

これは、ペーパーレス化等の影響による紙生産量の低下が要因であると考えられる。

また、国内の熱利用先が廃タイヤの切断品/破砕品を購入する際の価格は、他の廃棄物由来燃料との競合により、ここ数年、下落傾向が顕著になっている。

### 3. その他

当会が公表しているリサイクル状況は、日本国内で発生した廃タイヤ（使用済みタイヤ）の処理状況を把握するためのものであるため、ここには集計されていないが、近年、国内の熱利用先が海外から廃タイヤの切断品/破砕品を有価購入する状況が続いており、2019年の年間輸入量は約9万6,000トンと、前年より約6,000トン増加した。

以上

## 1. 廃タイヤ(使用済みタイヤ)のルート別発生量

	2017年				2018年				2019年					
	本数 (百万本)	重量 (千トン)	構成比(%)		本数 (百万本)	重量 (千トン)	構成比(%)		本数 (百万本)	重量 (千トン)	構成比(%)		対前年比(%)	
			本数	重量			本数	重量			本数	重量	本数	重量
タイヤ取替え時	83	897	86	87	82	892	85	86	81	884	84	86	99	99
廃車時	14	137	14	13	14	140	15	14	15	142	16	14	107	101
合計	97	1,034	100	100	96	1,032	100	100	96	1,026	100	100	100	99

## 2. 廃タイヤ(使用済みタイヤ)のリサイクル状況

		2017年		2018年		2019年				
		重量(千トン)	構成比(%)	重量(千トン)	構成比(%)	重量(千トン)	構成比(%)	対前年比(%)		
リサイクル利用	国	原形加工利用	更生タイヤ台用	54	5	51	5	51	5	100
			再生ゴム・ゴム粉	118	11	120	12	132	13	110
			その他	6	1	1	1	0	0	—
			小計(A)	178	17	172	17	183	18	106
	内	熱利用	製紙	436	42	446	43	402	39	90
			化学工場等	47	5	66	6	66	6	100
			セメント焼成用	70	7	64	6	70	7	109
			製鉄	17	2	14	1	18	2	129
			ガス化炉	58	6	61	6	56	5	92
			タイヤメーカー工場	21	2	20	2	9	1	45
	中・小ボイラー	3	1	3	1	2	1	67		
	小計(B)	652	63	674	65	623	61	92		
	海外	輸出	中古タイヤ	131	13	148	14	158	15	107
原燃料用チップ/カットタイヤ			4	1	3	1	2	1	67	
小計(C)			135	13	151	15	160	16	106	
リサイクル利用合計(A+B+C)		965	93	997	97	966	94	97		
埋め立て		1	1	1	1	1	1	100		
その他		68	7	34	3	59	6	174		
小計(D)		69	7	35	3	60	6	171		
合計(A+B+C+D)		1,034	100	1,032	100	1,026	100	99		

※数値は四捨五入しているため、各項目を合算した値は合計(小計)項目の値と一致しない場合があります。

## 廃タイヤの不法投棄状況

(2020年2月末調査結果)

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

### 1. 調査結果

	2019年		2020年					
	件数	重量 (トン)	件数	重量 (トン)	対前年増減			重量 (トン)
					件数		重量 (トン)	
				(減)	内訳 (増)			
北海道	4	1,720	4	960	0	0	0	-760
東北	20	3,975	20	3,975	0	0	0	0
関東甲信越	23	8,819	19	8,538	-4	-4	0	-281
首都圏	9	1,830	9	1,830	0	0	0	0
中部	3	3,650	3	3,650	0	0	0	0
近畿	1	2,000	1	2,000	0	0	0	0
中国	3	365	3	365	0	0	0	0
四国	1	73	1	73	0	0	0	0
九州	11	5,245	10	5,600	-1	-2	1	355
合計	75	27,677	70	26,991	-5	-6	1	-686

備考1：従来、不法投棄の行為者が特定されているか否かでの分類を行っていたが、後日行為者が特定された場合、分類変更が生じ全体の増減が分かり難くなるため、2020年2月調査発表分から、分類を一本化した。

2：自治体が不法と認識しているもので、1件あたり、1,000本以上の案件を集計。

3：廃タイヤの重量は、10kg/本として集計。

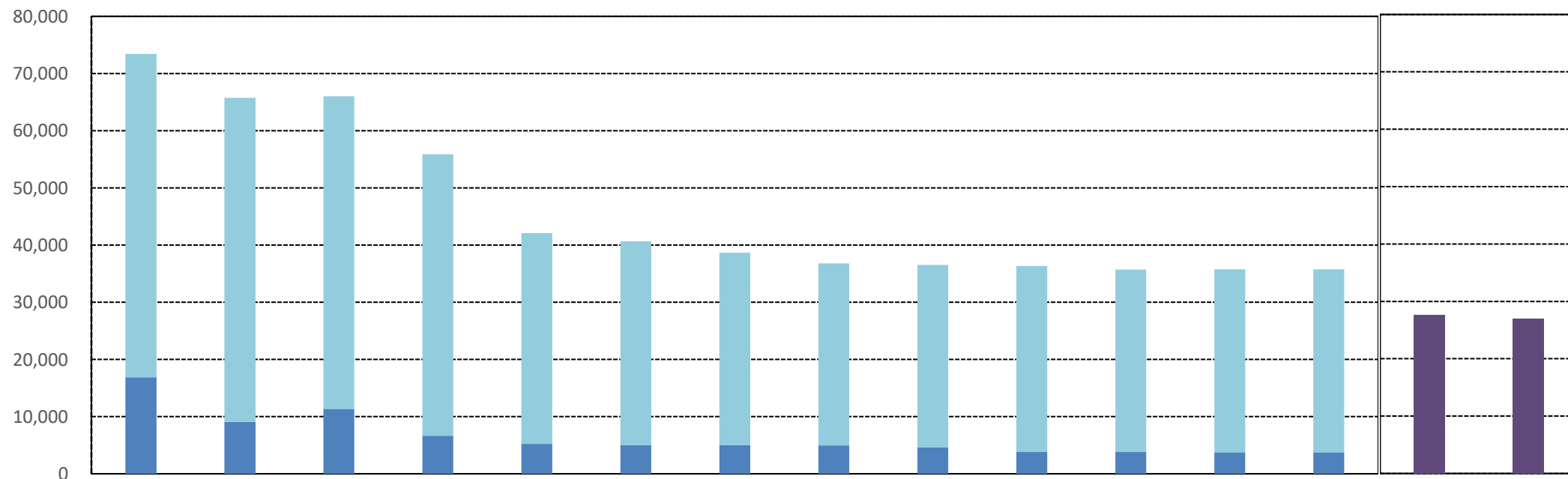
### 2. まとめ

2020年2月時点での合計数量は、70件、26,991トン。

昨年2月の調査時と比較して、5件減少（内訳：減少6件、新規1件）、686トン減少となった。

## 不法投棄状況推移

重量 (ト)



		2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
不法投棄	(注1)	56,580	56,660	54,670	49,231	36,858	35,693	33,669	31,831	31,948	32,535	31,944	31,966	32,026	27,677	26,991
	(注2)	16,870	9,090	11,350	6,648	5,241	4,996	5,008	4,948	4,589	3,794	3,784	3,775	3,745		
件数		126	127	148	140	130	124	123	99	96	96	92	91	89	75	70

注1: 不法投棄のうち、行為者が特定されているもの(旧: 不法集積)

注2: 不法投棄のうち、行為者が特定されていないもの(旧: 不法投棄)